



3月8日(水)『課題研究代表者成果発表会』

代表者

1. 志柿さん『お米プロジェクト～地元のお米を生かした商品開発を目指して～』
2. 中田さん『男性看護師を増やすことにより将来予想される看護師不足を解消する』
3. 隈部さん『植物の生長と音楽の関係性』
4. 阿蘇品さん『日本の幼稚園・保育園におけるお遊戯会の変化と今後』
5. 小田さん『魅力ある山鹿の訪問看護サービスを作る』
6. 松見さん『これからの時代にあった新しい埋葬方法について』

3/8(水)山鹿市民ホールにて2年生の代表者6名による成果発表会が行われました。

この発表会には1、2年生の生徒、教員だけでなく講師として大学の先生方など外部の方にも来ていただきました。

全体の前で発表するということもあり、代表生徒はかなり緊張した様子でしたが、最後まで自分の発表を進めることができ、さらに講師の先生方からの質問、視聴生徒からの質問にもしっかりと答えることができました。



(1、2年生全員で聴講)

代表生徒はもちろんのこと、視聴していた生徒にも「これから自分の研究をどのように進めるのか」を考える良い機会になりました。

3月9日(木)『課題研究校内成果発表会』

代表者発表会の翌日は1・2年生全員の課題研究の成果発表会が行われました。

2限目から4限目の時間帯には2年生の発表、昼休みをはさみ、5限目から6限目の時間帯には1年生の発表があり、学年を越えてそれぞれの研究の成果をお互いに披露しあいました。同じ学年だけではなく、先輩または後輩に対して発表するということもあり前日の代表者発表会とはまた異なる緊張感が漂っていました。しかし、そのような雰囲気の中でもしっかりと発表をし、そして1年生は臆することなく2年生に質問を、また2年生は発表者の1年生にアドバイスをすることが盛んに見られました。

また前日お越しいただいた大学の先生方も何人が参加されており、アドバイスや質問等を多く生徒に投げかけていらっしゃいました。

生徒たちは先輩後輩の垣根を越えて積極的に意見を交換し、そして楽しんでいました。いつもは関わりのない人からの質問やアドバイスにより、今後自分の課題研究を進める上で非常に良い経験になりました。



(ポスター発表をしている様子)



(質疑応答の様子)